



広装協 組合だより

[57号]

広島県室内装飾事業協同組合

広島市西区三篠町1丁目7番4号
〒733-0003 TEL (082) 239-9281
FAX (082) 239-9282

発行責任者 教育情報内装士部委員会
委員長 南 利 信

広装協 第50回通常総会の開催

広島県室内装飾事業協同組合の「第50回通常総会」を、5月23日午後1時30分から、広島市中区のリーガロイヤルホテル広島で開催した。

今総会では任期満了に伴う役員改選が行われ、理事13名、監事2名が選出され、理事長には若山柁夫氏（現代インテリア㈱代表取締役）を重任した。前年度の事業報告、同決算報告の承認、新年度事業計画、同予算及び会費の賦課、徴収方法並びに短期借入金最高限度額の設定についてはいずれも原案どおり可決した。

総会は、午後1時30分菅波修理の進行で開会し、竹内剛理事が総会の成立宣言を行った後、若山柁夫理事長が挨拶。続いて、来賓として広島県中小企業団体中央会情報調査部長松村誠氏から祝辞をいただいた後、議長に渡辺悦司副理事長を選出して議事に入った。

「平成25年度決算関係の承認並びに監査報告」では、小田和男専務理事が事業報告と決算報告を行った。これを受け村井研一監事から監査報告があり、承認された。「平成25年度事業計画及び収支予算の決定」「平成25年度会費賦課、徴収方法の決定」について、黒田明副理事長が説

明し、原案どおり可決した。「平成25年度短期借入金最高限度額の設定」については、官公署及びそれに準ずる団体からの補助事業で補助金が後払いになる場合があるため、万一を想定し最高限度額を前年同様8百万円と決定した。「役員報酬の決定」に

ついては、原案どおり可決した。「役員改選」は、指名推薦制をとることとし、会場より選任された選挙委員が理事13名、監事2名を推薦し、満場一致で承認した。

総会は一時休会とし、新理事による理事会を開催して、三役を互選、理事長には若山柁夫氏（現代インテリア㈱社長）が再任された。また、顧問に小田一美氏（株）アサヒプランニング社長が再選された。議長は、新三役を議場

理事長 あいさつ



若山理事長

本日は皆様方、第50回通常総会にご出席いただき誠に有難うございます。

ご来賓としてご臨席を賜りました広島県中小企業団体中央会 情報調査部次長 松村誠様には、

日頃より暖かいご指導をいただき深く感謝申し上げます。

さて、安倍政権の経済政策によって円安・株高の進行や企業収益の改善に加え、個人消費が持ち直すと見られると言われています。

しかしながら私達の環境は受注競争の激化・技能士の不足・工期の短縮・施工単価の下落など

依然として厳しい状況でござります。とりわけ技能士の不足は大きな問題となっております。建設業の給与水準は全産業の平均を約26%も下回る現状で若者が入職を避ける一番の理由となっていると聞きます。

国土交通省では見直しに法定福利費の内訳を明示することなどの処遇改善により若者の入職者の確保を積極的に推進するよう求めています。

7月25日には壁装施工団体協議会の「法定福利費の算出方法の研修会」が広島市で開催される予定です。ぜひご参加ください。

組合の事業については、後ほど詳しくご報告いたしますが平成25年度事業計画に基づき三つの委員会を中心に事業を推進してまいりました。

このようにこの一年事業が円滑に推進できましたのは、会員皆様方のご理解、ご協力による賜物であり厚く御礼申し上げます。

引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。開会のご挨拶とさせていただきます。



へ報告した。総会では全ての審議を終了し、新理事長の若山柁夫理事長が挨拶を行い、午後2時50分に閉会した。総会終了後、日装連内装士認定証交付式と永年勤続従業員表彰式を行った。い、午後4時から組合創立50周年記念式典を行った。

新役員

(理事・監事・顧問)

 理事 若山 榎夫 現代インテリア(株)社長	 副理事長 渡辺 悦司 (株)デュオ社長	 理事 南 利信 (有)ミナミ装飾社長	 理事 濱本 宏和 (有)インテリアケンソウ社長	 理事 小林 修 (株)池田ハルク社長	 監事 村井 研一 (株)ムライ社長
 副理事長 黒田 明 (有)クロダソーイング社長	 専務理事 小田 和男 アサヒ装飾(株)取締役	 理事 竹内 剛 竹内装飾(株)社長	 理事 藤光 雄二 インテリア丸装(株)社長	 理事 後藤 伸次 (有)タマルヤ室内装飾社長	 顧問 小田 一美 (株)アサヒプランニング社長
 理事 黒田 明 アサヒ装飾(株)取締役	 理事 菅波 修 シンコー広島(株)専務	 理事 岡田 展政 (株)マルケン装飾社長	 理事 木佐貫 良彦 (有)ウッドライン社長	 監事 古道 博彦 (株)インテリア・ダック社長	

平成26年度事業計画

【事業方針】

平成26年度の日本経済は、昨年政府が長く続いたデフレからの脱却を目指して打ち出したアベノミクス施策による成長戦略の実践の年でもあり、4月から実施された消費税率の引き上げによる個人消費への影響に耐え得る経済の成長力の底上げと好循環の実現を図るため、新たな経済対策も実施されます。

景気回復に向けた動きを持続的な経済成長につなげていくため、「日本再興戦略」の実行を加速・強化すると同時に、企業収益の拡大を賃金

上昇、雇用・投資の拡大につなげ、消費や投資の増加を通じて更なる企業収益の拡大を促す好循環を実現するとしております。

このような中においても、我々が長年培ってきた快適で健康な住まいの提供を維持し、生活者の環境・健康ニーズの高まりにこたえる「住む人の環境・安全・健康を守る」ことは、内装仕上工事業の原点として取り組んでいきます。

昨年度、組合組織基盤の強化のため会員制度を改正し、組合員の位置づけを明確にして会員増強に努めた結果、組合員の増加を図ることができましたが更に会員制度の充実により組合加入を推進します。

今年度は三年に一度の「防火壁装講習会」「防炎業務講習会」の開催の年ですが、内装業界に課せられている消防法と建築基準法を遵守し、正しい物品の販売と正しい施工に努めます。

さらに、次世代後継者組織「青年部会」の育成に向けた支援活動をすすめて組織の強化をはかるとともに、従業員に対しては各種資格取得の奨励と技能者の育成を推進し、講習会等を実施し

て、資質向上に努めます。また、IT化の強化を図り日装連・組合ホームページ、電子メール等による組合員への情報提供の充実に努めます。

年々高まる企業責任への厳しい追及の中で、日装連が取り組んでおります「第三者賠償補償制度」を積極的に促進するとともに、広装協一人親方特別加入共済会がすすめております、「一人親方等の労災保険特別加入制度」への加入促進と併せて組合独自に設置しております災害補償制度「広装協の医療補償(事業所加入)プラン」を事業所の福利厚生の一環として加入促進を図ります。

【活動目標】

総務福利厚生部委員会

- (1) 組織の強化
 - ア. 組合員の増強
 - 組合基盤を確固たるものにするため、組合員の参加意識を高める活動を強化するとともに、組合加入を推進する。
 - イ. 次世代後継者組織の育成
 - 次世代後継者の育成に向けた支援活動を推進する。
- (2) 金融事業
 - ア. 商工中金からの借入を斡旋する。
 - イ. 小規模事業者に対する融資制度利用の斡旋を行い、運転資金の援助に努める。
- (3) 福利厚生事業
 - ア. 永年勤続従業員の表彰と慰労
 - イ. レクリエーション、

組合は今年度創立50周年を迎えたので、これを契機として会員一人一人となつて組織活動に取組むため、三つの委員会(総務福利厚生部、教育情報内装士部、事業部)がそれぞれ事業を分担して、具体的な実施方法を検討し活動するとともに、地区における組合員相互の団結と融和を図りつつ、平成26年度事業の円滑な推進に努めてまいります。

広島県室内装飾事業協同組合新役員体制

(平成26年7月)

役職名	氏名	所属事業所	部委員会担当	備考
理事長	若山 榎夫	現代インテリア(株)		
副理事長	黒田 明	(有)クロダソーイング	総務福利厚生部委員会担当	西部地区担当
副理事長	渡辺 悦司	(株)デュオ	事業部委員会担当	東部地区担当
専務理事	小田 和男	アサヒ装飾(株)	教育情報内装士部委員会担当	技能検定会員
理事	南 利信	(有)ミナミ装飾	事業部委員会	技能検定会員
理事	竹内 剛	竹内装飾(株)	教育情報内装士部委員会	
理事	菅波 修	シンコー広島(株)	教育情報内装士部委員会	
理事	濱本 宏和	(有)インテリアケンソウ	事業部委員会	技能検定会員
理事	藤光 雄二	インテリア丸装(株)	総務福利厚生部委員会	
理事	岡田 展政	(株)マルケン装飾	総務福利厚生部委員会	青年部会担当
理事	小林 修	(株)池田ハルク	事業部委員会	
理事	木佐貫 良彦	(有)ウッドライン	教育情報内装士部委員会	技能検定会員
理事	後藤 伸次	(有)タマルヤ室内装飾	総務福利厚生部委員会	
監事	村井 研一	(株)ムライ		
監事	古道 博彦	(株)インテリア・ダック		
顧問	小田 一美	(株)アサヒプランニング		

- (1) 教育情報内装士部委員会
 - ア. 親睦会の実施
 - ウ. 福利共済等の加入促進
 - エ. 各種慶弔
- (2) 教育情報事業
 - ア. 技能検定受検のための準備講習会(トライアル)の開催
 - イ. 関係団体の研修会・講習会及び情報交換会への積極的参加
 - ウ. 防火壁装・防炎業務講習会の開催
 - エ. 消防法、建築基準法、労働関係法規等の各種説明会・講習会の開催
 - オ. 各種資料(商品知識・税務関係・技能検定関係)の提供を行い、知識・技能の習得向上に努める。
- (3) インテリアアデコレーター(内装士)関係事業
 - ア. 関係団体等とのイベント共催又は関係団体のイベントへの参画
- (4) 販売事業
 - ア. 防炎ラベル、敷物ラベル、防火壁装ラベルの受支給及び管理
 - イ. 各種ラベル交付申請書、日装連技能テキスト等の販売
- (5) 組合だよりの発行
 - ア. インテリアアデコレーター資格試験の受験を奨励
 - イ. インテリアアデコレーター地位向上のためのPR
- (6) 組合員相互の活性化
 - ア. 地区強化のため、地区毎に意見交換等による融和と相互扶助の精神をもって組合及び組合員の活性化を図ることとし、その計画は地区内役員が樹立し実践するものとする。
- (7) 共催事業
 - ア. 賛助会員とタイアップして、施工講習会を開催する。
- (8) 幹旋並びに共同購入事業
 - ア. 組合員及び従業員のための物品等幹旋及び共同購入
- (9) 広島県職業能力開発促進センターと連携し、組合員及び従業員の資質向上に努める。
- (10) 建設業労働災害防止協会広島支部と連携し、組合員及び従業員の労働災害防止対策に努める。
- (11) 建設業労働災害防止協会広島支部と連携し、組合員及び従業員の労働災害防止対策に努める。
- (12) 建設業労働災害防止協会広島支部と連携し、組合員及び従業員の労働災害防止対策に努める。
- (13) 建設業労働災害防止協会広島支部と連携し、組合員及び従業員の労働災害防止対策に努める。
- (14) 建設業労働災害防止協会広島支部と連携し、組合員及び従業員の労働災害防止対策に努める。
- (15) 建設業労働災害防止協会広島支部と連携し、組合員及び従業員の労働災害防止対策に努める。
- (16) 建設業労働災害防止協会広島支部と連携し、組合員及び従業員の労働災害防止対策に努める。
- (17) 建設業労働災害防止協会広島支部と連携し、組合員及び従業員の労働災害防止対策に努める。
- (18) 建設業労働災害防止協会広島支部と連携し、組合員及び従業員の労働災害防止対策に努める。
- (19) 建設業労働災害防止協会広島支部と連携し、組合員及び従業員の労働災害防止対策に努める。
- (20) 建設業労働災害防止協会広島支部と連携し、組合員及び従業員の労働災害防止対策に努める。

春夏秋冬

アベノミクスによる公共事業の増加、更には2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催など需要増加を迎える中、建設業を取り巻く環境は、全国的な人材不足が懸念されております。

将来の深刻な労働力人口減の穴埋め策として、政府は毎年20万人もの外国人の移民大量受け入れの本格的検討にはいつています。

移民を受け入れることで、労働力人口は確保できるかもしれませんが、そんなにも外国人が増えてしまうと、どのような世の中に

人材不足問題はいつ解決？

組合・理事 濱本 宏和

が外国人、日本料理の板前が外国人、バスの運転手が外国人。さらには市役所の人が外国人、法務省の人が外国人。今まで日本人しか雇っていなかったような職場、た

ともあるかもしれません。少々違和感を覚えますが、アメリカ、カナダ、オーストラリアなど、移民の多い国では当たり前の風景らしいのです。

なかなか受け入れたい現実かもしれませんが、このまま指をくわえて労働力の減少を待っているわけにはいきません。2060年には、働く人が現在の半分近くになつてしまうという研究結果も出ています。

建築業界、また内装業界においての人手不足・職人不足について近い将来ではなく、早急に先延ばしにせず具体的に取組まなければいけない時期に来ているのではないかと思います。問題解決をしなければ内装業界の未来は、ありません。

皆様のご協力をよろしくお願い致します。

日装連内装士認定証交付式

日装連内装士認定証交付式は「第50回通常総会」の後、永年勤続従業員表彰式に先立ち南利信理事の進行により行つた。

わつて広島県室内装飾事業協同組合若山榎夫理事

長から認定証を交付された。



広島県室内装飾事業協同組合第50回通常総会



永年勤続従業員表彰式

日装連内装士認定証交付式に引き続き、平成26年度永年勤続従業員表彰式を南利信理事の進行に

より行つた。この永年勤続従業員表彰は、多年業界発展のために努力された従業員の

労をねぎらうとともに誇りと自覚を与え、全従業員にはこれにより志気を鼓舞し、優秀な技術者や職員の定着率の向上に役



立てるために実施しており、今年度は20年勤続者2名、10年勤続者4名、5年勤続者7名に若山理事長から表彰状及び記念品を贈呈し表彰した。

この後若山理事長が挨拶し、来賓の広島県職業能力開発協会事務局長の清水秀樹氏から祝辞をいただいた後、受賞者を代表して藤田浩氏(株)池田ハルク所属)が謝辞を述べ滞りなく終了した。



永年勤続従業員受賞者名簿

氏名	事業所名	勤続年数
澤田 和幸	(株)池田ハルク	20
藤田 浩	(株)池田ハルク	20
桑本 大輔	青山装飾(株)	10
吉松 益男	(株)池田ハルク	10
久保田 諭	(株)池田ハルク	10
池本 秀彰	(株)ムライイ	10
日野 直正	アサヒ装飾(株)	5
坂井 操	アサヒ装飾(株)	5
田口 哲也	アサヒ装飾(株)	5
賀登 翔	(株)ムライイ	5
藤田 祐次	(株)ムライイ	5
寺西 育子	(株)ムライイ	5
光 谷 直也	ロイヤルインテリア(株)	5

会員の動向

★新会員の紹介

★正組合員

- 株式会社富士
 - 代表者 石地 弘明
 - 住所 広島市南区仁保新町1丁目5-21
 - 電話 082-8900-6260
 - FAX 082-8900-6261
- ウエスギ株式会社
 - 代表者 上杉 繁樹
 - 住所 福山市船町6-20
 - 電話 084-921-3333
 - FAX 084-921-3334

◎株式会社インテリアルーム

- 代表者 西川 茂也
- 住所 呉市広塩焼1丁目8-15
- 電話 0823-73-6675
- FAX 0823-73-6692

◎株式会社インテリア前工

- 代表者 前田 勝己
- 住所 広島市安佐北区落合南2丁目50-2
- 電話 090-1185-4497
- FAX 082-218-1107

◎ホームクリエイイト

- 代表者 隅岡 忠司
- 住所 山県郡北広島町大朝4561-4
- 電話 0826-82-2552
- FAX 0826-82-2552

◎インテリアサトウ

- 代表者 斎藤 俊教
- 住所 廿日市市丸石2丁目8-9
- 電話 0829-54-1892
- FAX 0829-54-1892

◎ヒモト内装

- 代表者 樋本 清孝
- 住所 東広島市河内町入野5320-5
- 電話 082-437-1274
- FAX 082-437-1274

◎総合インテリアこだま

- 代表者 児玉 忠雄
- 住所 三原市須波1丁目6-15
- 電話 0848-67-0819
- FAX 0848-67-0819

◎橋岡装工

- 代表者 橋岡 伸二
- 住所 広島市南区宇部御幸1丁目4-2
- 電話 082-253-0560
- FAX 082-253-0560

★准組合員

- ◎インテリアMIX
 - 代表者 片鍋 勉
 - 住所 福山市加茂町字北山444-2
 - 電話 084-972-4530
 - FAX 084-972-4530

組合創立50周年式典を開催

組合は今年度創立50周年を迎えるため、5月23日（金）午後4時から広島市中区のリーガロイヤルホテル広島で組合創立50周年記念式典を開催した。記念式典には、関係官公庁をはじめ組合員、賛助会員等96名の出席を得て盛会を行った。

記念式典は黒田明副理事長が開会のことばを述べた後、物故会員に対し黙祷を捧げ、若山柁夫理事長が開会の挨拶を行った。続いて、広島県中小企業団体中央会会長から表彰状が広島県室内装飾事業協同組合と小田専務理事に授与された。

日本室内装飾事業協同組合連合会理事長表彰では、組合役員の黒田副理事長、南理事、中島理事、村井監事が受賞した。また、組合創業時の功労事業所で青山装飾株式会社、アスワン株式会社、広島支店、株式会社中山装飾、広島装工に対して広島県室内装飾事業協同組合理事長から感謝状を贈呈した。



が代読、広島市長松井一實氏からご祝辞をいただき、日本室内装飾事業協同組合連合会理事長西浦光氏のご挨拶を副理事長の富澤宏氏から代読挨拶をいただいた。

日本室内装飾事業協同組合連合会中国ブロック副会長の渡邊順一氏の乾杯の発声で開宴し、和やかに50周年の歓談を重ねた。

その中、アトラクショントとして、北広島町の山王神楽団による神楽の上演と日装連、中国ブロック各組合理事長による福引で当選者に各県の特産品を進呈した。

祝宴は、黒田明実行委員長のご挨拶の後、厚生労働省広島労働局長河合智則氏のご祝辞を同局長職業対策課長の畑岡陽子氏

が代読、広島市長松井一實氏からご祝辞をいただき、日本室内装飾事業協同組合連合会理事長西浦光氏のご挨拶を副理事長の富澤宏氏から代読挨拶をいただいた。

青年部会活動

青年部会 平成26年度通常総会の開催

青年部会は「平成26年度通常総会」を5月30日（金）午後6時30分から、広島市東区のホテルグランヴィア広島で開催した。

総会への出席は、会員16名（24名中委任状8名）組合から若山柁夫理事長、小田和男専務理事、米山福司事務局長が出席した。今回は役員改選が行われ、新部会長に田浦慶太氏（有インテリアタウラ）が選任された。

総会は、午後6時30分に青山和之副部会長の進行で開会し、西山勝久部会長が挨拶。続いて、組合の若山柁夫理事長が祝辞を述べた後、規約に基づき西山勝久部会長が議長となり議事に入った。

第1号議案「平成25年度事業報告及び決算報告並びに監査報告の件」では、吉岡猛副部会長が事業計画、横田幸一郎理事が収支予算案を説明し、

総会は午後7時に審議を終了し、田浦慶太新部会長が活動方針を発表して総会を終了した。

続いて行われた懇親会は池田浩一郎新理事の司会進行で開会し、田浦慶太新部会長が挨拶した後組合の小田和男専務理事の乾杯で宴に入った。

和やかな懇談の中、新しく入会された近藤孝信氏（有ミナミ装飾）、倉迫貴裕氏（貴装工）、池田君美氏（MYRDO）が紹介されて、それぞれが入会の抱負を述べた。

最後に吉岡猛副部会長が挨拶をして閉会した。

▲新部会長挨拶▲

田浦慶太
この度、青年部会は10周年を無事に迎えること

問題点に意見を出し合い方向性を見出し連携を取り合い事業活動を行って行きたいと思っています。青年部会1事業所ずつ見れば工事店・問屋さんですが、工事店で言えば皆ライバル店になります。その枠を超えて私も10年間在籍させて頂いていますが皆が非常に仲が良い青年部だと感じております。もちろん仕事の事・プライベートの事など普通に話せる仲間達です。

又、問屋さんでも青年部会員の工事店の事業所と新たに取引が出来たなどとも聞いております。組合会員の皆様の個々の事業所に後継者の方がおられましたら青年部会にいかがですか？

お互いにライバル店ではありませんが、同業種ということだったので皆同じ悩みを抱えているのでは無いでしょうか？

我々、青年部会はその悩みを共有しずれ打開していかなければならないと思います。青年部会は、徐々にではありますが、次世代後継者の方として会員数が増えています。我々青年部会は、いつでも新しい仲間をお待ちしております。簡単ではございますが私のご挨拶とさせて頂き

ができて皆様のご協力があって節目の年を終えることが出来たと思っております。20周年に向けて第1歩目の部会長を仰せつかりました。（有インテリアタウラの田浦慶太です。皆様この2年間宜しくお願い致します。私自身青年部会発起当初から在籍させて頂いて、先輩方に色々勉強させて頂いていますが、10周年という節目を迎え諸先輩方の卒業というのは、寂しい気持ちです。諸先輩方から教わった事を忘れずに、新たな気持ちで頑張る所存で御座います。我々青年部会は、先期卒業生を3名出し、今期は事業所での入れ替わり2名、新たに5名の仲間を迎えて現在26名で活動を行っております。毎年恒例の継続事業となりまして、ボランティア事業・地場産フェアへの出店その他色々な事業に取り組んで参りました。毎年恒例事業はもちろんの事ながらまた新たに何か継続出来る事業を私の2年間の任期の中で行つて行きたいと考えております。我々、内装仕上業界においても単価の値崩れ、だんだんと高齢化になり、若手の人材がなかなか育たない、職人さんの不足など、様々な問題点を抱えていると思っております。我々の業界の活性化の為にも、この2年間青年部会員とともに、様々な

お断り!! シリーズで掲載しております「建設雇用改善推進事業」の「労働契約法」は当分の間休みます。